

内閣総理大臣 殿

# 唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・ 批准を求める署名

いま世界では、核兵器禁止条約の発効から核兵器廃絶へとすすもう、という声広がっています。多くの国ぐにが被爆者の声に耳を傾け、「核兵器による安全」ではなく、「核兵器のない世界による安全」を選択し、核兵器禁止条約を支持し、参加しつつあります。

唯一の戦争被爆国である日本政府は、核兵器廃絶の先頭に立たなければなりません。

国内の世論調査でも、日本が核兵器禁止条約に参加すべきとの声は7割を超えています。日本政府がこの被爆者と国民の声に誠実に応えることを訴えます。

**私は、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求めます。**

名 前	住 所

この署名は、2020年10月29日、被爆者をはじめ各界・各層の代表126氏のおびかけによりスタートしました。日本政府に提出します。ご記入いただいた個人情報は、この要請目的以外には使用しません。

【取扱団体】

連絡先

署名事務局(日本原水協内)

〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4  
TEL.03-5842-6031

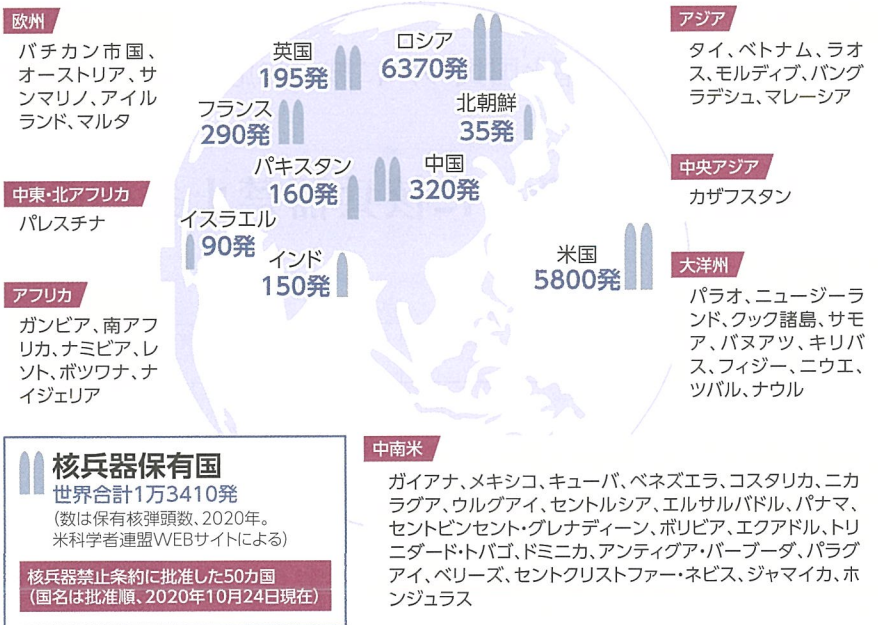
# 唯一の戦争被爆国の政府として 核兵器 禁止条約への 参加を求めます

核兵器禁止条約の国連会議会場で日本の席に置かれた、「あなたがここにいてくれたら」と書かれた折り鶴  
=2017年3月28日、ニューヨーク 速藤誠二撮影

## 核兵器は国際法で禁止されました。

2021年1月22日に核兵器禁止条約が発効。核兵器は違法化され、国際社会の規範として核兵器の開発、実験、製造、貯蔵、使用などあらゆる活動が禁止されます。核兵器廃絶への歴史的な一歩です。

核兵器のない世界をつくるチャンスです。多くの人びとが核兵器の廃絶を求めています。唯一の戦争被爆国の日本政府は核兵器禁止条約に背を向けています。禁止条約が発効するいま、日本政府こそが、核兵器のない世界の先頭に立つべきです。



## 私たちがよびかけています



Photo by zakkubalan ©2020 Kab Inc.

とうとう核兵器禁止条約発効に必要な50か国の批准が達成されましたね！歴史的な快挙だと思いますが、これがどの程度実質的に有効性を発揮するかが大事ですね。世界から核兵器がなくなる日が本当に来るのでしょうか。それにしても、唯一の戦争被爆国である日本の態度には情けなく、憤りを感じます。

坂本龍一（音楽家）

- セツコ・サーロー  
(広島被爆者・カナダ在住)
- 瀬戸内寂聴 (作家)
- 田中眞紀子 (元外相)
- 宝田 明 (俳優)
- 山田洋次 (映画監督)

※2020年12月1日現在、136人の方が共同よびかけ人に名を連ねています。

「唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」に  
ぜひご協力ください

署名ダウンロードはこちら▶

日本原水協

検索

URL <http://www.antiatom.org/>

オンライン署名は  
こちら

